

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年11週 (3月2週 3/10~3/16)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス
 インフルエンザ、集団かぜの発生について、
 麻しん・風しん、A型肝炎
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶血性レンサ球
 菌感染症、マイコプラズマ肺炎、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(41)、A型肝炎(2)、レジオネラ症(2)、アメ
 ーバ赤痢(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒
 (1)、風しん(1)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1) 【1月22日警報発令】
 11週の定点当たり報告数は22.90、10週4,669人 11週4,465人(0.96倍)です。2013/2014シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】"インフルエンザ警報"を発令します!(愛知県)
<http://www.pref.aichi.jp/0000068510.html>
 保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html
 2013/14シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri13_14.html
 平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策について
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/>

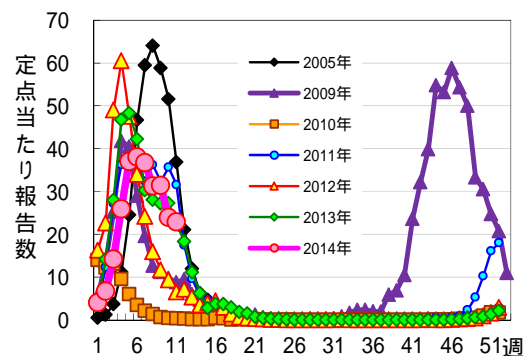


図1 インフルエンザ

集団かぜの発生について(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
3月13日	一宮、瀬戸、春日井、津島、西尾、江南、衣浦東部	集団かぜの発生について(2013-2014シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
3月14日	瀬戸、春日井	
3月17日	一宮、瀬戸、春日井、豊川、津島、江南、新城、知多、衣浦東部	【参考ページ】インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html
3月18日	瀬戸、春日井、津島、江南、知多	
3月19日	一宮	

麻しん・風しん(3月19日現在)

愛知県の2014年の麻しん報告数は、10件(0歳1名、1歳2名、2歳以上15歳未満3名、15歳以上4名)で、予防接種歴別にみると、接種歴無7件、不明3件です。

風しん報告数は1件増えて8件(男性6名、女性2名:10歳未満1名、20歳代4名、30歳以上3名)です。

麻しん・風しん予防接種(MR)の平成25年度の第2期対象者(平成19年4月2日~平成20年4月1日生まれ)は平成26年3月31日までが期限です。早めに接種しましょう。

愛知県では、妊娠を予定または希望している女性及びその夫を対象とした市町村の実施する風しんワクチンの予防接種費用の一部を助成する緊急促進事業を実施しています。(補助対象期間は平成26年3月31日まで)

【参考ページ】麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2014.html

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

風しんの流行が続いています!風しんの予防接種を受けましょう!

<http://www.pref.aichi.jp/0000061106.html>

東アジアと東南アジアにおける麻しんの流行状況について(1月30日更新)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html>

A型肝炎(3月19日現在)

愛知県の2014年累積報告数は、9週・10週各1例、11週2例、12週1例の5例(2013年年間報告数は4例)です。全国の2014年累積報告数は203例です。

【参考ページ】<注目すべき感染症>2014年のA型肝炎の増加(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/2014-02-19-09-27-24/621-disease-based/a/hepatitis/hepatitis-a/idsc/idwr-topic/4436-idwrc-1407.html>

病原体検出情報 2013年疾患別ウイルス検出速報 (2014年3月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	277	111	39	15	19	47	27	188	56(42)
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	1	7	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	44	6	-	1	-	-	-	1
CV-A8	-	1	8	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	5	-	-	-	-	-	-	(1)
EV-71	-	25	1	-	-	9	-	-	-
CV-A9	-	1	-	-	-	-	-	-	(1)
CV-B3	1	-	-	-	-	2	-	-	-
CV-B4	1	-	-	-	-	1	-	-	-
CV-B5	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	2	-	-	-
E-11	1	-	-	-	-	-	-	-	-
E-17	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-18	1	-	-	-	-	2	1	-	-
E-25	1	-	-	-	-	-	-	-	-
E-30	1	-	-	-	-	1	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	6	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	106	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	55	(2)
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	14(5)
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	9(13)
Reo-2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	69	-	-	-	-	-	3	-	-
Rota A G3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	82	-	-	-	-	-	1	-	-
SV	9	-	-	-	-	-	1	-	-
AstV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	2	-	-	3	-	-	-	-	-
Ad-2	14	1	-	2	-	-	1	-	2(2)
Ad-3	6	-	-	4	1	-	1	-	(1)
Ad-4	-	-	-	2	6	-	-	-	-
Ad-5	2	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-41	13	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
陰性	111	33	16	3	10	27	20	21	29(14)

*インフルエンザは2012/2013シーズンの検査結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、Rota A: ロタウイルス A、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サボウイルス

病原体検出情報		2014年疾患別ウイルス検出速報						(2014年3月15日現在)	
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	50	2	-	1	6	2	1	141	9(10)
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	36	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	42	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	24	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	4(3)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	2(0)
NV-GII	17	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	27	1	-	-	6	-	-	28	3(3)
陰性	5	1	-	-	-	2	1	11	(2)

*インフルエンザは2013/2014シーズンの検査結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略：ウイルス名(他の略名)

Ad:アデノウイルス、B19V:ヒトパルボウイルスB19、FluAH1pdm09:インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3:A香港型インフルエンザウイルス、FluB:B型インフルエンザウイルス、MeV:麻疹ウイルス、NV:ノロウイルス、RUBV:風疹ウイルス、SV:サポウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

溶連菌感染症が目立ちました。

インフルエンザ横ばいほとんどB型で軽症です。

【一宮市 あさのこどもクリニック】
感染性胃腸炎 7歳女 カンピロバクター感染(先週)
インフルエンザ 今週はB型の方が多い

【一宮市 後藤小児科医院】
インフルエンザ 6歳男 2回目 A型

【一宮市 平谷小児科】
インフルエンザ A型 5名 B型 4名

【一宮市 水野医院】
インフルエンザ A型 6名 B型 4名

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院】
インフルエンザ A型 6名 B型 9名で
少しずつ減少傾向です。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
インフルエンザA型 5名、B型 40名で
したが、週末からインフルエンザ減少しています。
アデノウイルスで弛張熱パターン(朝平熱、夕
高熱)が見られます。

【犬山市 武内医院】
インフルエンザ 21名(A型 11名、B型
10名)減少傾向

溶連菌感染症、感染性胃腸炎流行続いています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

A型インフルエンザ 12例

B型インフルエンザ 27例

A型インフルエンザのうちH1N1 pdmは3例。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
A型インフルエンザ 0名 B型インフルエンザ 3名

【扶桑町 いずみ内科】
インフルエンザ患者10名中1名がA型でした。
小学校内でB型インフルエンザが流行して
いました。

【北名古屋市 田中クリニック】
21歳男、28歳女 カンピロバクター検出
1歳女、4歳男 病原大腸菌(O18)検出
12歳女 マイコプラズマ感染症
インフルエンザ 12名、(A型1名、B型11名)

【清須市 丹羽医院】
インフルエンザA型 7名、インフルエンザ
B型 18名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】
インフルエンザ 70名中、B型 42名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

インフルエンザ 10名(A型 3名、B型 7名)
学童にB型が増えてきています。

その他水痘

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザA型 13名
インフルエンザB型 40名
ヒトメタニューモウイルス 1人でした。

【豊明市 こども元気クリニック】
インフルエンザ 30名中、B型 26名でした。

【日進市 おぎす内科クリニック】
インフルエンザA型 1名 インフルエンザB型 12名

【長久手市 医療法人水野内科】
インフルエンザ落ち着いてきています。成人 A型
7名 B型 3名、小児 A型 15名 B型 16名

【春日井市 春日井市民病院】
インフルエンザ減少傾向、水痘増加

【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルエンザ 45名に減少、小児 26名、成人
19名、A型 16名、B型 28名、不明 1名です。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザは減少傾向が続いています。

【小牧市 志水こどもクリニック】
インフルエンザ 男8名 女5名

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
インフルエンザA 4名
インフルエンザB 6名 (計10名)

【半田市 医療法人林医院】
インフルエンザA型 4名 インフルエンザB型 14名

【南知多町 医療法人大岩医院】
インフルエンザA型 3人 B型 3人

【東海市 こいで内科医院】
インフルエンザA 4名 B 10名
RSウイルス感染症 1名(1歳)
ロタウイルス胃腸炎 1名(4歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】
インフルエンザA型 5名
インフルエンザB型 12名
9歳男 アデノウイルス(+)
5歳女 アデノウイルス(+)

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

イムノエースFluA(+) 7名
イムノエースFluB(+) 10名
イムノエースアデノ(+) 6歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 7人
インフルエンザB型 10人
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザB型 11名
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
インフルB 30名、インフルA 4名
8歳女 病原性大腸菌O18(+)
【岡崎市 にいのみ小児科】
インフルエンザA型 1名、B型 6名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザA型 6名、B型 32名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザ 合計18名(A型 2名、B型 16名)
【岡崎市 栗屋医院】

インフルエンザ 29名 内B型 25名
【岡崎市 医療法人深田小児科】
インフルエンザA型 6名、B型 35名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザ感染症、再度増加傾向で9割がB型です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザA 7例、B 23例でした。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザA型 4件 B型 52件
マイコ気管支炎 3件(6歳、12歳、13歳)
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザ 23名と横バイ
17名がB型でB型優位です。
【西尾市 山岸クリニック】
アデノウイルス感染症 3歳男
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

インフルエンザA型 49名(うちH1N1 31名)、
B型 28名、合計 77名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
ヒトメタニューモウイルスが出てきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 8名、B型 3名
【豊橋市 おだかの医院】
ロタ(+)の下痢散発
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

インフルエンザA型 10名、B型 6名、
合計 16名
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
インフルエンザA型 22名
B型 5名
【豊川市 豊川市民病院】
インフルエンザA型 29人
B型 4人
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年3月19日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun131014.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年11週報告数			2014年総計(1～11週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	19	5	3	146	36	34
豊田市	1			9	1	2
豊橋市	2	1	1	14	6	2
岡崎市	2	1		12	3	3
一宮	2		1	25	7	6
瀬戸	2		1	26	7	5
半田				7	4	1
春日井	2		1	20	4	4
豊川				6	2	
津島				3	1	1
西尾	1			10	3	4
江南	5	1	3	11	2	4
新城				2	1	1
知多	1			19	4	4
師勝	1		1	8	1	3
衣浦東部	3		2	18	3	7
合計	41	8	13	336	85	81

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	瀬戸	45歳	男	国内
2	衣浦東部	2歳	男	国内

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	津島	67歳	男	肺炎型	国内
2	津島	66歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	47歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	82歳	女	不明	国内
2	豊田市	81歳	女	無	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	62歳	女	無症候	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	28歳	女	無	国内

愛知県感染症情報

2014年11週(2014年3月10日～2014年3月16日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者
計	3,421	10	30	210	601	75	4	3	68	0	0	38	0	11	0	3	7	1	2	19
～6ヶ月	10	3			5	3			3											2
～12ヶ月	38	1	1		25	2		1	28											
0歳																				
1歳	101	3	6	5	60	5	1	1	30											2
2歳	114	3	6	8	47	18			7			1								
3歳	163		1	18	54	10	1					2								
4歳	204		5	27	60	13						10				2			1	
5歳	278		1	37	58	10	1					5	1							2
6歳	286		5	40	49	7	1	1				7								
7歳	241		1	30	36	2						3								
8歳	207		3	12	29	1						2								1
9歳	189			14	25	2						4								
5歳～9歳																	1		1	
10歳～14歳	836			12	57	1									1					3
15歳～19歳	101			1	18	1						1	1							
20歳～			1	6	78							3								
20歳～29歳	143												2			1				
30歳～39歳	192												1		1	1				1
40歳～49歳	137												1		1	1				1
50歳～59歳	93												3							
60歳～69歳	42												2							3
70歳～																				
70歳～79歳	30															1				3
80歳以上	16																	1		1